



TITLE:

標準天文用語表(15)

AUTHOR(S):

CITATION:

標準天文用語表(15). 天界 1943, 23(263): 172-173

ISSUE DATE:

1943-04-01

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/168591>

RIGHT:

標準天文

番號	英 語	獨 語	支 那 語	邦 語
1441	Gaseous nebula	der Gasnebel	氣體星雲	ガス星霧
1442	Globular nebula	kugelförmiger N.	球狀星雲	球形星霧
1443	Irregular nebula	unregelmässiger N.	不規則星雲	不定形星霧
1444	Owl-nebula	der Eulennebel	—	梟星霧
1445	Planetary nebula	planetarischer N.	行星狀星雲	遊星形星霧
1446	Regular nebula	regelmässiger N.	規則星雲	定形星霧
1447	Ring-nebula	der Ringnebel	環狀星雲	輪形星霧
1448	Spindle nebula	der Spindelnebel	梭狀星雲	錘形星霧
1449	Spiral nebula	der Spiralnebel	旋渦星雲	渦巻き星霧
1450	Twin nebula	der Doppelnebel	—	双子星霧
1451	Variable nebula	veränderlicher N.	變星雲	變光星霧
1452	Nebulium	das Nebulium	氦星	霧素
1453	Neptune	der Neptun	海王星	海王星
1454	Node	der Knoten	交點	交點
1455	Ascending node	aufsteigender K.	昇交點	昇交點
1456	Descending node	absteigender K.	降交點	降交點
1457	Noon	der Mittag	—	正午
1458	Apparent noon	scheinbarer M.	視午	見かけの正午
1459	Local noon	örtlicher M.	地方午	地方正午
1460	Mean noon	mittlerer M.	平均午	平均正午
1461	Noon-gun	—	—	午砲
1462	North	der Nord	北	北
1463	True north	wahrer N.	真北	真北
1464	Magnetic north	magnetischer N.	磁北	磁北
1465	North-polar distance	der Nordpoldistanz	北極距離	北極距離
1466	North-polar sequence	der Nordpolarsequenz	北極星序	北極星野
1467	Nova	neuer Stern	新 星	新 星
1468	Ancient nova	alte Nova	—	古代的新星
1469	Galactic nova	galaktische Nova	銀河新星	銀河新星
1470	Super-nova	die Supernova	—	超 新 星
1471	Nucleus	der Kern	核	核
1472	Nutation	die Nutation	章 動	章 動
1473	Free nutation	freie N.	—	自由章動
1474	Object	das Objekt	—	天體,
1475	Missing object	fehlendes O.	—	失 綜 星
1476	Telescopic object	teleskopisches O.	—	望 遠 鏡 星
1477	Objective	das Objektiv	物 鏡	對 物 部
1478	Achromatic objective	achromatisches O.	消色物鏡	色消し對物玉
1479	Apochromatic objective	apochromatisches O.	—	無色對物玉
1480	Double-lens objective	doppellinsiges O.	—	二枚對物玉
1481	Photographic objective	photographisches O.	攝影物鏡	寫真對物玉
1482	Photo-visual objective	photovisuelles O.	仿視物鏡	寫眼對物玉
1483	Single-lens objective	einlinsiges O.	—	一枚對物玉
1484	Tripple-lens objective	dreilinsiges O.	—	三枚對物玉
1485	Wide-angle objective	weitwinkliges O.	—	廣角對物玉
1486	Oblateness	die Abplattung	扁 率	橢 率
1487	Obliquity	die Schiefe	黃赤交角	傾 斜 角
1488	Obscuration	die Verdunkelung	—	遮 蔽
1489	Observation	die Beobachtung	觀 測	觀察, 觀測
1490	Continuous observation	kontinuierliche B.	連續觀測	連續觀測

用語表 (15)

番號

説

明

- 1441 稀薄なガス(氣體)から出来てゐる星霧。オリオン星霧の如し。發光と暗黒と二種有
 1442 球の形の星霧。銀河外の星霧の一種で例へばアンドロメダ大星霧の附近に一つあり
 1443 一定の形の無い星霧で、オリオン座や白鳥座、射手座等にあり。銀河中のものなり
 1444 梟の如き形に見える遊星星霧。
 1445 木星や土星の如き圓盤狀の形を見せる星霧。新星が退化せるもの。
 1446 一定の形を標準とする星霧。遊星形、渦巻き形、橢圓形など
 1447 輪の形の星霧で、遊星形星霧の一種である。琴座のM57は有名である。
 1448 錘の如く、長くて、兩端が細く尖れる形。銀河外の渦巻き星霧を横から見たもの。
 1449 渦巻きの形の星霧で、皆銀河外である。アンドロメダ座M32、獵犬座M51、三角座
 1450 二つの銀河外星霧が相接觸して見えるもの。[M33、大熊座M81等。
 1451 光輝が増減する星霧。例へば牛座T星附近のもの。變星の附近にあるものである。
 1452 ガス星霧のスペクトル中に発見された珍しいガス。但し今は電離した酸素だと定證
 1453 1846年にドイツのガレが発見した大遊星。光度8級。天王星外で公轉週期164年。
 1454 二つの線の交はり。黃道と遊星(又は彗星)軌道面との交はり。白道と黃道との交り
 1455 黃道面の如き基準面を南から北へ横切る交點。春分點は赤道に對する黃道の昇交點
 1456 黃道面の如き基準面を北から南へ横切る交點。秋分點は赤道に對する黃道の降交點
 1457 太陽の南中、即ち子午線を通過すること。
 1458 現實に觀測し得る正午。日時計や種々の子午線器械で觀測し得る。
 1459 一地方の子午線を太陽が通過する正午。
 1460 平均太陽が南中すること。直接の觀測は不可能で、見かけの正午から計算する。
 1461 正午を報ずる大砲。多くの都市に實行されてゐたが、今は大抵廢止された。
 1462 赤道の北側にある極。天球にも地球上にもあり。但し約束上のもので眼には見えない
 1463 見かけの北方で、天文學上、又、地理學上に定め得るもの。
 1464 磁針が示す北方。地球上各地によりこの方角は眞北の東又は西へ大低偏つてゐる。
 1465 天の北極から天球上の一點までの角距離。赤緯の餘角で、 0° から 180° まで測る。
 1466 天の北極附近の若干の恒星について光度を精密に決定し、光度の標準點としたもの
 1467 天空に突然として明るい一恒星が見える現象。可なり珍星で星の雰圍氣の爆發。
 1468 古代に現はれた新星で、學術上には記録の信用し得ないもの。普通1572年より以前
 1469 我が銀河系内にある新星。一般に光度が大きく、時々等級以上のものが現れる。
 1470 普通の新星より幾百倍も光輝が大きくなるもの。絶対光度は-10級以上に達す。
 1471 中心部の特に濃厚な所。彗星の核、恒星の核、星霧の核など。又原子の核など。
 1472 月や太陽のため、地球の兩極が短週期(20千年以内)を以つて運動する現象。
 1473 地球が橢圓體であるため、自轉軸が週轉すること。之により各地の緯度が變る。
 1474 研究や觀察の對象を言ふのだが、天文學では、本性の確認されない間の天體の假稱
 1475 あるべき場所に見當らない天體。微光恒星や、彗星、小遊星、衛星等に多い。
 1476 肉眼では見えないほど微光の星。望遠鏡でのみ見える7等以下の星を一般に言ふ。
 1477 望遠鏡の主要部分で、天體からの光を最初に受け、之を焦點に集める作用をする大
 1478 2枚以上のレンズを重ねて、色消しにした對物レンズ。[型レンズ又は鏡面。
 1479 2枚以上(普通は3枚以上)のレンズを重ねて、可視光線の全部(理論上)を色消しに
 1480 2枚のレンズを重ねた對物玉。[した高級品。
 1481 寫真用の對物玉。特に短波の光線を集める設計に成つてゐる。
 1482 肉眼に感じる光線を寫真的に集めて撮影する設計のもの。光度の研究等に用ひらる
 1483 一枚レンズの簡單な對物玉。色收差や球面收差があるため、良い像は得られない。
 1484 3枚のレンズを重ねた寫真用の對物レンズ。
 1485 天空や地上の撮影に、廣い視野を持つ寫真對物玉。
 1486 地球や木星等の如き回轉橢圓體の形を表はす語。半長軸aと半短軸bの差をaで除す
 1487 黃道と赤道との傾斜 $23^{\circ}26'$ 餘。これは永い間には少しづつ變化する。
 1488 暗黒星霧などによつて背後の星の光がかくされる現象。
 1489 ありのまゝの現象を觀察測定すること。
 1490 同じものを(或は同じ方法で又は同じ人か)連續的に觀察して何かの變動を研究する